

豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりばい万人のために、万人はひとりのために

12月号 No. 410
一部 10円

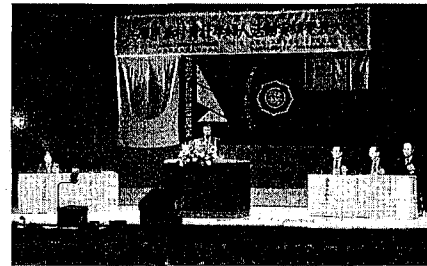
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

招

平成2年度 漁村青壮年部・婦人部 実績発表大会を開催

～全国大会へ室津(青)と高砂市連(婦)が出場～

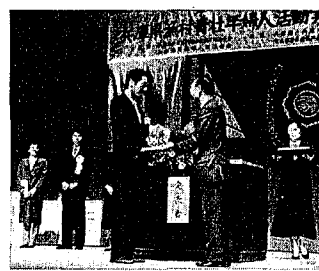
去る十一月十日、明石市民会館中ホールにおいて、漁協青壮年部、婦人部員及び県・市町関係者など約四百〇〇名の参加のもと、平成二年度兵庫県漁村青壮年婦人活動実績発表大会が開催されました。



あいさつをする星尾副会長

式典は、はじめに池尻全漁連会長より「この間、第一線で指導的役割を担いつつ、粉骨砕心の努力をもって漁協運動の発展に寄与された方々であり、全国の漁協運動に携わる総ての者にとって良き模範となるものであります。この挨拶の後、来賓を代表して山本農林水産大臣より祝辞を述べられ、引き続き、酒部会長の功績は、昭和三八年、周閉の絶大な要請により、福良漁業協同組合長理事に就任され、生来の実行力と統率力をもって、地域での漁業調整、地域漁業の近代化、組合経営基盤の整備に尽くされた。また、栽培漁業の推進を図るため、県下に先駆けて、昭和三〇年に財団法人南浦地域漁業振興対策基金を創立されました。

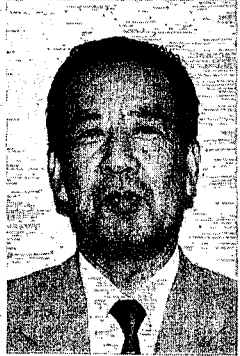
一、日本型食生活のベ
二、定置網漁獲物による魚類養殖試験
三、消費者との交流で
四、ガザミの放流は、
五、私達ただ今沸騰中
淡路地区漁協婦人部



全国大会へ出場する磯部公一さん(室津)



全国大会へ出場する橋本公子さん(高砂)



酒部龍三県漁連会長

式典は、はじめに池尻全漁連会長より「この間、第一線で指導的役割を担いつつ、粉骨砕心の努力をもって漁協運動の発展に寄与された方々であり、全国の漁協運動に携わる総ての者にとって良き模範となるものであります。この挨拶の後、来賓を代表して山本農林水産大臣より祝辞を述べられ、引き続き、酒部会長の功績は、昭和三八年、周閉の絶大な要請により、福良漁業協同組合長理事に就任され、生来の実行力と統率力をもって、

酒部県漁連会長 漁協運動功労者表彰受章

於 11月16日 東京・虎門パストラル

全国漁業協同組合連合会主催の平成二年度、第五回漁協運動功労者表彰式・祝賀会が、去る十一月十六日、東京・港区の虎ノ門パストラル「鳳凰の間」において山本農林水産大臣、京谷昭夫水産庁長官、内村長英大日本水産会長をはじめ、鈴木善幸(元首相)・山中貞則全漁連顧問先生の臨席のもと、受賞関係者約百人が参加し、盛大にとりおこなわれました。

地域での漁業調整、地域漁業の近代化、組合経営基盤の整備に尽くされた。また、栽培漁業の推進を図るため、県下に先駆けて、昭和三〇年に財団法人南浦地域漁業振興対策基金を創立されました。



酒部会長が池尻全漁連会長より表彰状と漁協運動功労章・記章を受章されているところ



受章者の皆さん(左から3番目が酒部会長)

普及員だより

男子高校生に魚のさばき方講習会を開く!

香住町漁協婦人部が手ほどき

香住町漁協婦人部では、魚食普及活動の一環として、平成二年六月、地元香住町の男子生徒を対象に、魚のさばき方講習会を実施しました。

これは同婦人部が、平成二年に行った「魚の消費実態アンケート」の結果をもとに、どの地域においても若者や小中学生に魚が食べられない人が大変多いという実態が明らかになったため、魚はなれの若者層に、地元で取れた魚のさばき方や調理法を身につけてもらおうと、

この日のため、婦人部では県漁連但馬支所の協力を得て、ハマチ、アジ、イワシ、イカのさばき方を中心とするビデオを製作し、当日はこのビデオで基礎知識について学習したあと、婦人部六人が手本にハマチの姿作りやアジ、イカの刺し身を實際よく作って見せました。このあと各グループに分かれ、同じ材料を使って刺し身作りを挑戦。

生徒達は慣れない包丁を手に悪戦苦闘しながらも楽しそうにさばいていました。



慣れない手つきながらも、真剣にさばいている生徒たち

出来上がったおつくりを皆で試食し、高校生や先生との交流を深めました。大好評でしたが、大変好評でこれからは授業の一環として組み入れ、続けてほしいとの要望に、(豊岡農業改良普及班

海区漁業調整委員会だより

十一月二十二日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会公職会を県中央労働センターで開催

瀬戸内海海区における区画漁業の免許の内容となるべき事業について、関係者から公述はありませんでした。

十一月二十二日(公職会後)

第二二〇回兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会を引続き開催

一、兵庫県瀬戸内海海区における区画漁業の免許の内容となるべき事項について(説明) 審議の結果、原案どおりで差支えない旨答申することに決定されました。

二、岡山・兵庫県瀬戸



漁海況情報

平成二年十一月

兵庫県立水産試験場

十一月二十九日 但馬海区漁業調整委員会委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催

九月二十六日開催された協議会の概要について、事務局より報告がなされました。

二、沿岸漁場整備事業の実施状況について

平成二年度における並型魚礁、大型魚礁、人工礁、広域型増殖場造成事業の実施状況について但馬水産事務所から報告がなされ、意見交換が行われました。

海況 明石海峡周辺 旬平均水温は上旬二〇・九℃、中旬一九・六℃を示しており、平年に較べて上旬は一・〇℃高目、中旬は一・一℃高目である。

大阪湾西部・紀伊水道北部 十一月十四日の調査結果によると大阪湾の表層水温は一九・一〜二〇・一℃の範囲にあり、ほぼ平年並かやや高目となっている。

また紀伊水道北部の表層水温は一九・九〜二〇・六℃の範囲にあり、平年に較べて一・〇〜五℃程度高目である。

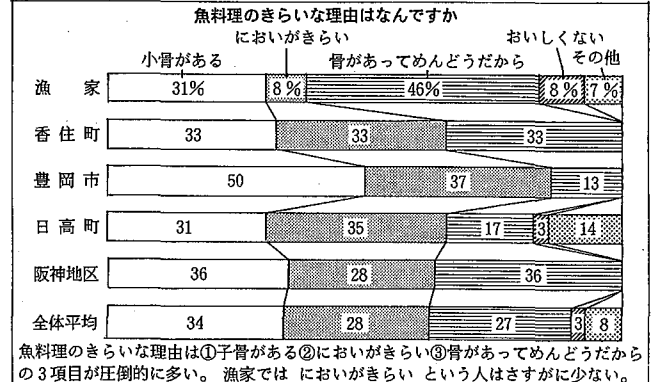
播磨灘 十月三十一日 十一月一日に実施した調査の結果によると、表層水温は二〇・九〜二二・八℃の範囲にあり、平年に較べて一〜二℃程度高目である。

海況 小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、メイダガレイ、マグロ、イダコなどが主に漁獲されている。ウマツラハギの漁獲量は例年に較べてかなり少ないが、マガダコの漁獲量は今月中旬ごろから再び増加している。板曳網では、マダイ、アナゴなどが

主に漁獲されており、吾智網ではマダイの漁獲量は減ってきたものの、ハマチは依然好調である。

一本釣・曳網釣 明石海峡及びその周辺海域では、タチウオ、サワラ、サゴシなどが主に漁獲されている。タチウオの漁獲は先月に引き続き好調であり、サゴシの漁獲量も不漁であった昨年よりも多いようである。また紀伊水道北部漁場におけるマアジの漁獲量は、水温低下もあってか、やや減少の傾向にある。

船曳網 大阪湾を主漁場としたシラス漁は、今月にはいってから漁獲量が減っており、秋漁の終漁も近いと思われる。



マツバガニ漁解禁

冬の味覚の王様であり「但馬の味」でもあるマツバガニ漁が、十一月六日解禁となりました。

但馬沿岸の各漁港からは前日の五日より各漁場に向けて底曳網漁船八八隻が次々に出港しました。

このマツバガニ漁の漁期は来年三月二〇日まで続き、資源保護のため、メスガニの終期を一月十六日までにす等、規制強化を図る一方、漁業者自らが沈船魚獲および稚ガニの移殖放流を行う等カニの高値は御祝

セリは、浜坂港・柴山港・津尾山港の順で繰り広げられました。

セリの最高値は御祝



おおにぎわいをする初セリ市

儀相場も手伝って、柴山港で昨年より約四万円高いオス一匹四万円九千九百円の史上最高値を記録。最後に、各船の海上安全と豊漁を祈願いたします。

兵庫県の3か月予報(12. 1. 2)

大阪管区気象台発表

この期間、前半は平年より暖かい日が多いでしょう。後半は寒い日が多く日本海側では大雪の恐れがあります。

12月 天気は周期的に変わり、暖かい日が多いでしょう。

後半には一時冬型の気圧配置となり、寒い日がある見込です。

1月 寒暖の変動が多いでしょう。後半は季節風が強まり、日本海側では雪の降る日が多いでしょう。

2月 前半は引き続き季節風が強く、太平洋側では晴れますが日本海側では雪の降る日が多いでしょう。後半は寒さが緩んで来る見込です。

(気温及び降水量の予想)

月/要素	気温	平年値(°C)	降水量	平年値(mm)
12月	高い	豊岡	日本海側平年並	豊岡 197.2
		神戸	太平洋側平年並	神戸 40.5
1月	平年並	豊岡	日本海側 多い	豊岡 262.7
		神戸	太平洋側 多い	神戸 47.8
2月	低い	豊岡	日本海側平年並	豊岡 201.0
		神戸	太平洋側 少ない	神戸 56.0

月平均気温及び月降水量の階級区分(この基準は季節及び地域によって多少異なります)

要素	表現	高(多)い	平年並	低(少)い
気温平年差		≥+0.6°C	+0.5°C~-0.5°C	-0.6°C≥
降水量平年比		≥120%	119%~70%	69%~0%

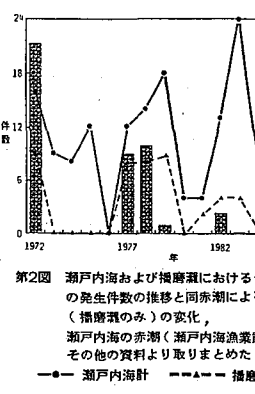
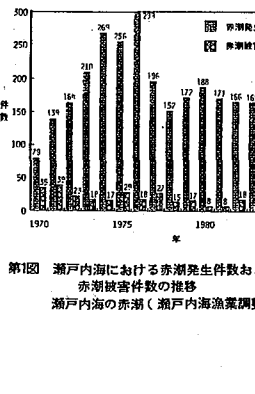
水試ノート

シャットネラ赤潮

シャットネラは瀬戸内海各地で発生しており、大量の養殖ハマチ(ラフィド藻)類のホルネリアアマリーナと同種か、またはその近縁種であると考えられるようになり、長い間「ホルネリア」と呼ばれてきました。ところが、ホルネリアアマリーナは、一九五七年に成しました。当初は、シャットネラと呼ばれておらず、ミドリムシ類の類属新種であるとして、ムカシウミミドリムシと呼ばれていました。その後、本種が、一月三日から七日にかけて冬型気圧配置が持続し、日本海では季節風が吹き荒れた。その間、二四日から二五にかけて冬型が最も強まり、大シケの日本海で外国船の海難事故が相次いで発生、何れも収束雲に遭遇していた。

シャットネラは瀬戸内海各地で発生しており、大量の養殖ハマチ(ラフィド藻)類のホルネリアアマリーナと同種か、またはその近縁種であると考えられるようになり、長い間「ホルネリア」と呼ばれてきました。ところが、ホルネリアアマリーナは、一九五七年に成しました。当初は、シャットネラと呼ばれておらず、ミドリムシ類の類属新種であるとして、ムカシウミミドリムシと呼ばれていました。その後、本種が、一月三日から七日にかけて冬型気圧配置が持続し、日本海では季節風が吹き荒れた。その間、二四日から二五にかけて冬型が最も強まり、大シケの日本海で外国船の海難事故が相次いで発生、何れも収束雲に遭遇していた。

一九八五年(五年前)までホルネリアの名称が使われていた。現在、シャットネラ属は、ラフィド藻(緑色鞭毛藻)綱ラフィドモナス目ヴァキネオラリア科に分類されており、我が国沿岸には六種のシャットネラが生息していると云われています。



その増殖に好適な環境であれば、赤潮を形成することもあり得るといふことです。第二図に示したように、シャットネラ赤潮の発生は、莫大な金額の漁業被害を招くことが多く、一九七二年に播磨灘において、一四〇〇万尾の養殖ハマチを斃死させ、七十一億円にも及ぶ漁業被害を与えました。播磨灘では、一九七七、一九七八および一九七九年にも三年連続して赤潮を形成し、六六億円もの漁業被害を被りました。それ以後も、播磨灘ではシャットネラ赤潮による被害は生じており、ごく近年では一九八二

境因子によって増殖が促進され、赤潮を形成するまでに至るのにかついで、現在のところ不明です。確かなのは、海底土中に発芽可能なシストが存在する限り、今後もしシャットネラの出現はみられ、

収束雲と海難

舞鶴海洋气象台 予報課長 黒田 雄 紀

平成二年の冬は、四年続きの暖冬であったが、一月三日から七日にかけて冬型気圧配置が持続し、日本海では季節風が吹き荒れた。その間、二四日から二五にかけて冬型が最も強まり、大シケの日本海で外国船の海難事故が相次いで発生、何れも収束雲に遭遇していた。

1、三件の外国船の海難 二四日の午後、若狭湾の内浦港を出港して山口県の笠戸港に向かったリタイム・ガデーニア号(七、〇二七トン)は、同夜の十時三十分ごろ、丹後半島経ヶ岬の北東六キロ付近で、強風と風向の急変、大波と吹雪による悪視程が重なり、操船不能に落ち込んで船体放棄。その後、漂流・座礁・大破・沈没して大量の重油流出事故を起こし、海洋汚染など大きな被害をもたらした。

また、二五日の午後二時、二五日の午後一時ごろ、同岬の北東一〇キロ付近の海上で、香港から新海へ向かう途中のパナマのコンテナ船ヒコ・アフリカ号(六、九四四トン)は、前夜からの大シケのため機関故障を起こして漂流。保安部に救助を求めたが大波のため巡視船も近づけず、翌日になって曳き船に救助された。

さらに二四日から島根県日御崎の北西一八〇キロ付近の海上で消息を絶っていた韓国のイカリ釣り漁船ウォル・クワン号(四五五トン)の乗組員(四名)は、翌二五日の正午ごろ、同岬の北西約五〇キロの海上で全員が乗った救命ボートをソ連の貨物船が発見し救助された。

朝鮮半島の北部には二千メートル級の大山は、一九八五年(五年前)までホルネリアの名称が使われていた。現在、シャットネラ属は、ラフィド藻(緑色鞭毛藻)綱ラフィドモナス目ヴァキネオラリア科に分類されており、我が国沿岸には六種のシャットネラが生息していると云われています。

次に、播磨灘におけるシャットネラ赤潮の発生状況についてお話しします。第一図に、瀬戸内海における赤潮発生件数と赤潮被害件数の推移について、第二図に、瀬戸内海および播磨灘におけるシャットネラ赤潮の発生件数、その漁業被害の推移と、その被害額は、

は、北側では北から南に伸びる筋雲が、南側では西から東へ伸びる筋雲が一面に発生している。即ち、収束雲の北側では北風の季節風が、南側では西風の季節風が吹いていることを示している。(注・筋雲の伸びる方向は、季節風の風向に沿っているの

吹いていることを示している。筋雲の伸びる方向は、季節風の風向に沿っているの。海上の風向を知る手がかりとなる。)

図一は、一月二四日の九時の地上天気図であり、西高東低の冬型気圧配置になっている。日本海西部の等圧線は西側に凹んでおり、山岳の風下効果による地

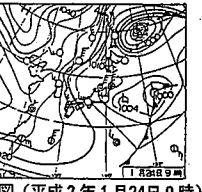


図1 地上天気図(平成2年1月24日9時)



図2 季節風と山岳の風下効果で発生する収束雲

形性低圧部の存在を示している。写真一は、同日十二時のヒマワリの可視画像である。図一の地形性低圧部との間に沿って、白くうねった雲の帯が問題の収束雲である。

この収束雲を挟み、北側では北から南に伸びる筋雲が、南側では西から東へ伸びる筋雲が一面に発生している。即ち、収束雲の北側では北風の季節風が、南側では西風の季節風が吹いていることを示している。

急速に南下を始め、同日の深夜には山陰から若狭湾沿岸まで南下したのである。

一度このころ、一隻の大型船が軽ヶ岬沖を航行中であり、大波に打ちまわされ、船が沈没して海難事故を起こした。

4、恐ろしい現象を秘めた収束雲 韓国の漁船の遭難の様子は分らないが、マリタイム・ガデーニア号の船長の供述、パナマの収束雲の通過に伴い風向が急変する。

一九八三、一九八六および一九八七年に漁業被害を伴いました。特に、一九八七年に被害を受けた漁業被害額は十六億円を超えるものであり、本種の赤潮形成が水産業に与える影響の大きさを再認識させられました。

一九八三、一九八六および一九八七年に漁業被害を伴いました。特に、一九八七年に被害を受けた漁業被害額は十六億円を超えるものであり、本種の赤潮形成が水産業に与える影響の大きさを再認識させられました。

一九八三、一九八六および一九八七年に漁業被害を伴いました。特に、一九八七年に被害を受けた漁業被害額は十六億円を超えるものであり、本種の赤潮形成が水産業に与える影響の大きさを再認識させられました。

